

研究課題名	小児絞扼性腸閉塞の後方視的検討
研究期間	2025年1月8日～2025年12月31日
研究の対象	2010年1月～2024年12月の間に広島大学病院小児外科で絞扼性腸閉塞に対し、手術を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：小児における絞扼性腸閉塞の病態を明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、統計学的に比較・検討を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢や性別、病歴、既往（腹部手術歴、脳性麻痺の有無）、絞扼の原因、診断法、発症から手術までの経過時間、手術法（腸切除の有無、開腹方法）、転帰、血液検査結果、画像検査結果、経口摂取再開までの日数、中心静脈栄養使用の有無 管理責任者：広島大学病院小児外科 藤解諒
利用または提供を開始する予定日	2025年1月（実施許可日以降）
個人情報の保護	情報は研究に使用する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院小児外科 医科診療医 藤解諒
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 小児外科 担当者：佐伯 勇 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5216